

ようこそ！ 公民館へ ～安佐南区内公民館～

地域のみなさんの学習活動を応援する最も身近な施設「公民館」でまちづくりに関する活動をしているグループをご紹介します。今号は、安佐南区内公民館で活動しているみなさんです。

1 竹萌会 東野公民館

私たち民謡グループ「竹萌会」は、東野公民館開館当初より活動を続けています。定期的な活動としては、公民館まつりをはじめ、新春弾き初めの会や、発表会に参加しています。お声が掛ければ、慰問にも積極的に出掛けしています。

昨年は、広島駅南口地下広場で「民謡で巡る中国路」と題し、詩吟のグループとコラボをしてライブを行いました。通行中の方から大きな拍手や声援をいただき、そして大勢で合唱した時は大いに盛り上がり、客席とステージとの一体感溢れるひと時でした。

毎月第2・4月曜日の午前9時から正午までが定例のサークル活動日です。練習の合間には楽しいティータイムあり！ 毎回、「わたしゃ～落ちこぼれじゃけえ～」と言われながら参加されている方も、この時はかりは生き生きと笑顔でお話をされています。定年退職後の余暇に何か始めたい…とお考えの方は、民謡もぜひ候補の一つにどうですか？ まずは、お茶を飲みに来てください。



2 手話サークル「トーク」 祇園公民館

手話は、耳の不自由な人たちの文化に根差した「言語」です。話し言葉を単純に手の動きに置き換えるのではなく、手の動かし方や表情で微妙なニュアンスを相手に伝えることができます。手話を知っていると、映画館や音楽会で隣の人とおしゃべりしたり、ガラス越しや大音響の中でも会話できたり、便利ながあります。

「トーク」では小学生を含む24名の会員が活動しています。「身近に耳の不自由な人がいて、楽しくおしゃべりたい」「手話通訳でボ

ランティア活動がしたい」など手話を始めた動機はさまざま。耳の不自由な会員が5人いて、生きた手話を勉強できることも大きな特徴です。昨年度は公民館まつりで手話劇を発表したり、初心者対象の手話教室を行いました。地域のみなさんに、もっと手話の楽しさを知ってほしいと思います。

毎週木曜日の午後7時から9時まで活動しています。現在、会員募集中。初心者大歓迎です。ぜひ一度遊びに来てください！



3 武田山・火山史蹟保勝会 祇園西公民館

この会の一つの大きな行事として、著名な方を講師にお招きし、毎年講演会を開催しています。この中で、かつて教科書に出てきた「日本書紀」にもこの地域の事が載っていることが分かり、毎回興味津々といったところです。

当地域には数多くの発掘、未発掘の古墳が存在します。そして鎌倉時代の守護職・武田氏の「銀山城」など、古代から中世にかけて重要な史跡、遺跡が多くあります。これらの歴史をより知るために勉強会を定期的に開いて語り合い、人と人との繋がりも深めています。

また、この勉強会で得られた知識を基に「歴史探訪」を行っています。これは楽しみながら歩くことができ、良い健康法にもなっています。

これらの歴史を次世代に引き継ぐため、小学校の6年生を毎年「古墳」及び中世の城「銀山城」があった武田山に案内もしています。

このような活動に興味のある方はぜひご参加ください。



4 花の香り沼田 沼田公民館

平成23年度から始まった沼田公民館での花づくり講座の参加者が集まって立ち上げ、主に沼田公民館の周りを花でいっぱいにするために活動をしているグループです。

何といても活動の中心は水やりです。冬時期を除いてほぼ毎日、水やり当番を決めて水やりを行っています。種まきは、3月～4月頃に夏から秋にかけて花を咲かせる花の種まきを行い、8月～9月頃に冬から春にかけて咲く

花の種まきを行っています。育てた花は、公民館はもちろん、地域の祭りなどのイベントや公園、集会所などにも置いて、まち全体に彩を加えています。

多い時は公民館の周りに約3千鉢のポットが並びます。それらが一斉に花を咲かせた時は、本当に見事で私たちのそれまでの努力が報われ、心が癒される瞬間です。

また、種まきから自分たちで育てているものですから、週1回の水やりの時に見られる花の成長が楽しみです。花を育ててみよう、花に興味がある、花のことをもっと知りたい、人を喜ばせたいなど、思いをお持ちの方はぜひ一緒に活動を始めましょう。



5 大塚健康麻雀サロン 大塚公民館

「飲まない」「吸わない」「賭けない」をモットーとする高齢者のための健康麻雀サロンです。毎月4回、日・月・水曜日の午後1時から5時まで男女別なく1ゲーム毎に組み替えをし、会員の交流やふれあいを重視しながら活動しています。

これまで積極的に女性や初心者を迎えてきました。そのためか、和やかな雰囲気サロンとなっており、見学者は皆入部を希望されます。初心者には別に学習の台を設け、懇切丁寧に指導しています。

健康麻雀の最大の魅力は、思考力を必要とし、指先を使い、会話を楽しむことによって心身の活性化が図られ、認知症や引きこもりの防止につながることです。楽しみを持つことにより、自身の健康維持にも努めるようになり、私たち元気な高齢者は地域の活性化にも貢献しています。公民館まつりでは、体験会を実施していますがいつも大盛況です。

みなさん、一緒に活動してみませんか。



グループへのお問合せについては、 各公民館へお願いします。

- | | |
|----------|---------------|
| ① 東野公民館 | ☎082-876-1146 |
| ② 祇園公民館 | ☎082-874-5181 |
| ③ 祇園西公民館 | ☎082-875-1760 |
| ④ 沼田公民館 | ☎082-848-0242 |
| ⑤ 大塚公民館 | ☎082-849-1841 |

らしくレポート ひろ記者が行く

今回は、「ひろしま紙芝居村」の活動を中心に「広島紙芝居」の魅力をレポートします。

レポーター ひろ記者 津森 正裕、坪島 遊

心をつなぐ広島の紙芝居文化

地域・人・カーブ…広島ならではの演目も

「10月15日広島の市民球団カーブ初優勝!!」ハリのある声で演じるのは「ひろしま紙芝居村」の村長でもある阿部頼繁さん、當田英明さん。広島市民球場が現在のマツダスタジアムへ移転することになったことを機に、地域活動団体である「プロジェクトC」が作成した紙芝居が、「広島カーブ昔話」「長谷川良平物語」「カーブ初優勝物語」「津田恒美物語」。市民球団としてのカーブの歴史やカーブに携わってきた人々の想いを4つの物語にしたものです。さすがに、カーブに関する紙芝居の人気は高く、これまでに約200回を上演されています。

広島市には、15程度の紙芝居・読み聞かせの団体があり、その演目には、地域の物語、人物などを題材にした演目もあります。例えば、「猿猴川の河童物語」、瀬保姫神社の「瀬保津姫物語」、「古江いちじく物語」、「ジュノー医師物語」、「二葉あき子物語」などです。

紙芝居はコミュニティづくりの有力な手法。市民参加の大会も企画

紙芝居は極めてアナログ的なものです。それだけに、手作り感がいいの絵や台詞は大変分かりやすく、自分の言葉で直接語るため、演じる方々の想いが観客の心に直接届きます。そこに大きな魅力を感じる演者の方が少なくないとのこと。



▲「広島カーブ昔話」を熱演する阿部さん



▲「大型紙芝居」を上演中

“誰でもが読むことができる紙芝居”、“地域の人による、地域の物語を、その地域で演じる紙芝居”、“観客よし、地域よし、演者よし”を目指して、「ひろしま紙芝居村」は活動しています。分かりやすい「紙芝居講座」も継続的に開催され、地道な活動が地域に文化として根付きつつあります。

紙芝居は、小さなお子さんから高齢者層まで、幅広い年代の皆さんから地域のイベントとして支持を高めており、地域コミュニティづくりの有力な手法としても一層の貢献が期待されます。「ひろしま紙芝居村」では、三次、呉、山口県光市など周辺地域の団体との連携を進めるとともに、平成30年に山口県萩市で開催が予定されている、「紙芝居全国大会」への参加も検討されています。

7月30日には、10組程度の上演が予定されている「第1回ひろしま紙芝居大会」（場所：合人社ウェンディひと・まちプラザ）が開催されます。この大会は来年も開催が予定されています。あなたも「広島紙芝居」を直に体験されてみてはいかがでしょうか。

「ひろ記者」とは、市民自らが地域のまちづくり活動やイベントなどを取材し発信していく、広島の市民レポーターです。

▶ <http://www.city.hiroshima.lg.jp/hiroshima/>



らしくコラム Rashikku column

メディアとして「映像」の存在感を問い直す

今年も広島国際アニメーションフェスティバルが開催される。これはアヌシー、オタワ、ザグレブと並ぶ世界4大アニメーションフェスティバルの一つで、広島が世界に誇ることでできるものの一つである。その文化的な意義は、カンヌ国際映画祭、ベルリン国際映画祭、ヴェネツィア国際映画祭の世界3大映画祭に匹敵するだろう。

近年、映画祭とまちづくりといえば、吉本興業が協賛する沖縄国際映画祭が印象的だ。メディア露出が多いせいか大変な賑わいを感じる。一方、広島国際アニメーションフェスティバルの取り組みは、着実に30年以上の歴史があり、毎回広島のニュースで取り上げられるものの、その認知や存在感は一定の域を越えていないようにも思われる。

その一因として、メディアとしての「映像」に関わる問題があると考えられる。まず、国際アニメーションフェスティバルが中心に対象としているのは「アニメーション」であるということ。これは、昨今日本を代表する文化と言われる、アニメやマンガといった主に商業的な存在であるものとは厳密には異なり、アートの一分野と捉えるべきである。だから、商業的な賑わいやまちづくりと接続するにはハードルが相対的に高い。

次に、「映像」とは誰が見ても一目瞭然のメディアであると考えられている。しかし、「映像」に限らずメディアには一種のリテラシー（読み解く力）が求められる。メディアが表現する内容を理解するだけでなく、文化的・芸術的価値を存分に享受しようとするには一定の知識や力が観客に求められるのだ。

例えば、映画とは絵解きで子どもにでもわかる安易なメディアでは必ずしもな

い。われわれは映画に親しむことで映画のリテラシーを獲得している。子どもにでもわかる映画は、子ども向けでもあるのだ。ましてや文化や芸術的表現としての映画には、物語以外の要素、個々の作品の表現がどのような様式で構成されているのかが重要になる。さらに、過去から蓄積された作品群との脈絡が存在し、それらとの諸関係も作品理解には求められることが少なくない。だから、学校の美術や音楽の教育には鑑賞というカリキュラムが存在する。

かつて映画は「映像」の頂点にあった。映画は娯楽や文化の中心的存在であり、映画音楽というジャンルがあるなど、文化的存在感が確固たるものであった。そうした圧倒的な存在感は、映画からテレビ、そしてネット動画へと相対的に移り変わってきている。メディアとは単なる情報の器ではなく、その存在が情報自身を規定することもある。「映像」に取り組もうとすると、イベント開催なども結構だが、その根底にメディアとして理解・享受する力の涵養に加え、そのメディアの存在感についても明確な指針が必要となる。



Profile
広島修道大学 文学部 社会学専攻
山里 裕一 教授
■専門領域：メディア／コミュニケーション論、サブカルチャー論
メディアとサブカルチャーの共通領域として、アニメを中心とする文化について研究している。クール・ジャパンといわれる日本製アニメの独自性は、物語や世界観だけではなく、その表現様式にこそあると考えられる。大学では、「アニメ社会学」「クールジャパン現象研究」(以上、2018年度開講予定)「コミュニケーション論」などの授業を担当している。



情報の森



生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

会場 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

申込方法 (1)電話またはファクスにより
①希望講座名または大学名②氏名（ふりがな）③住所④連絡先（電話番号、ファクス番号）をご連絡ください。先着順により定員になり次第締め切ります。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送（はがき等）による受付は行っていません。
(2)受付時間：月～金（祝日を除く）午前8時半から午後5時15分まで。（来所の場合は午前9時半から）。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています。
(3)申込開始日が講座によって異なります。申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

申込・問合せ（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係
〒730-0036 中区袋町6番36号
☎082-541-5335 ☎082-541-5611

【シティカレッジ】

広島文教女子大学	講座名	教育と英語の歴史
	日時	9/17・9/24・10/1・10/8 土曜（全4回）10:00～11:30
	対象・定員	社会人60人
	受講料	無料
広島国際学院大学	申込開始日	8月15日から
	講座名	異文化への視点
	日時	9/24・10/1 土曜（全2回）13:00～14:30
	対象・定員	高校生、大学生、社会人50人
比治山大学	受講料	無料
	申込開始日	8月15日から
	講座名	古典に歴史を読むⅢ
	日時	9/17・9/24・10/1・10/8・10/15 土曜（全5回）14:00～15:30
広島工業大学	対象・定員	高校生、大学生、社会人100人
	受講料	無料
	申込開始日	8月15日から
	講座名	現代社会を支える機械とこれからのものづくり
	日時	10/6・10/13・10/20・10/27 木曜（全4回）18:30～20:00
	対象・定員	高校生、大学生、社会人50人
	受講料	無料
	申込開始日	9月1日から

広島経済大学	講座名	自主的に生きるためのエンパワメント
	日時	11/1・11/8・11/15・11/22 火曜（全4回）18:00～19:30
	対象・定員	社会人60人
	受講料	無料
広島国際大学	申込開始日	9月15日から
	講座名	かしこい患者学シリーズ
	日時	11/26・12/3・12/10・12/17 土曜（全4回）13:00～14:30
	対象・定員	高校生、大学生、社会人50人
広島文化学園大学	受講料	無料
	申込開始日	10月3日から
	講座名	総合子ども学
	日時	11/26（土）10:00～11:30、13:00～14:30 11/27（日）10:00～11:30、13:00～16:10（全4回）
	対象・定員	高校生、大学生、社会人30人
	受講料	無料
	申込開始日	10月3日から

リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、市民の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。

広島大学大学院との連携講座 リテラ「21世紀の人文科学」講座 2016

「哲学・倫理学を通して物の見方を考えてみようーあなたは西洋タイプ、それとも日本タイプ？」

合理的とされる西洋人からみると、日本人は、その「清らかな精神性」ゆえ関心の対象となる一方、国際化が進むなか、その発言は「情緒的」で「あいまい」などと批判されたりもします。本講座では、それぞれが専門とする「日本倫理思想」と「西洋哲学」の立場から、その背景にある物の見方についてお話ししたいと考えています。みなさんが、自らの内にある西洋的なものや日本的なものに気づくきっかけになればと思います。

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）北棟6階マルチメディアスタジオ
定 員 100人（定員を超える場合は抽選）
受講料 750円
対 象 広島市内に在住か通勤・通学の方

申込方法 10月3日（月）から申込受付開始。申込開始日以前は受付できません。はがき（1人1枚）に①講座名②住所③氏名（ふりがな）④電話番号を記載のうえ、下記宛先へお送りください。

〔宛先〕（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課「リカレント講座（広島大学大学院）」係
〒730-0036 中区袋町6番36号

申込締切 10月31日（月）【必着】

問合せ（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係
☎082-541-5335

【リカレント講座】

1回	日時	12月3日（土）13:30～15:00
	テーマ	日本的な物の見方とは？
	講師	衛藤 吉則（応用哲学・古典学講座准教授）
2回	日時	12月3日（土）15:10～16:40
	テーマ	西洋的な物の見方とは？
	講師	碓 智樹（応用哲学・古典学講座准教授）

イベント

第16回広島国際アニメーションフェスティバル



本大会は、本市が世界に誇るアニメーションの国際映画祭です。

世界各国・地域から応募されるアニメーション作品からグランプリなどの優秀作品を選考するコンペティションのほか、著名作家の作品上映や展示、ワークショップなどを開催します。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日 時 8月18日（木）～22日（月）
場 所 JMS アステールプラザ（広島市中区加古町4番17号）
入場料 1プログラム券一般前売1,000円・当日券1,200円／大学生前売800円・

当日券1,000円／中学・高校生前売600円・当日券700円（1日券、全プログラム券もあります）

問合せ 広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会事務局

☎082-245-0245 ☎082-504-5658

URL <http://hiroanim.org/>

文化庁メディア芸術祭広島展

アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰し、受賞作品の鑑賞機会を提供するため、1997年より東京にて毎年開催されている「文化庁メディア芸術祭」が、ついに広島にやってきます。本展では「＊Hiroshima＊Media Arts」というテーマをもとに、これまでの受賞作品等の中から作品を選定しました。

デジタル技術を使ったインタラクティブなアート作品、アニメーション作品やマンガの原画などから垣間見える現代の様々な表現を広くご紹介します。

日 時 8月13日（土）～9月2日（金）
場 所 旧日本銀行広島支店（広島市中区袋町5番16号）ほか

入場料 無料
問合せ 文化庁メディア芸術祭広島展開催委員会事務局
☎080-2936-7231

MAIL info@mediaarts-hiroshima.com

URL <http://www.mediaarts-hiroshima.com/>

ヒロシマの心を世界に2016

次世代を担う青少年による平和のメッセージの発信を中心とした平和文化イベントを開催し、被爆の記憶の風化を防ぐとともに、世界恒久平和の実現を願うヒロシマの心を訴えます。

内 容 広島市立舟入高等学校演劇部公演「八月の青い蝶」周防柳作（集英社刊「八月の青い蝶」）、ひろしま子ども平和の集い、御茶席、折り鶴教室、絵手紙ピースメッセージ、広島市立基町高等学校創造表現コース「平和の鉛筆画展」など

日 時 8月6日（土）午前9時～午後4時半
場 所 広島国際会議場（広島市中区中島町1番5号 平和記念公園内）
入場料 無料
問合せ 広島市市民局市民活動推進課
☎082-504-2677



▲舟入高校演劇の様子

広島ジュニアマリンバアンサンブルコンサート Vol.26

小学生から高校生まで約20人の子どもたちが「世界中の平和を願って」精一杯演奏します。クラシックや映画音楽、和太鼓やダンスを取り入れた明るく元気な曲など、小さなお子さまから高齢者の方まで皆さまが見て、聴いて楽しんでもらえるプログラムです。韓国のジュニアクラリネットアンサンブルとの共演や約50人による大人のマリンバオーケストラもお楽しみください。

日 時 8月11日（木・祝）午後2時開演（午後1時半開場）

場 所 JMS アステールプラザ大ホール（広島市中区加古町4番17号）

入場料 前売1,000円／当日1,200円（全席自由）

問合せ ☎082-271-1477（浅田）

URL <http://marimba.hiroshima.jp/>



▲広島ジュニアマリンバアンサンブルの皆さん

第13回ふれあい障害者登山～篁山（竹林寺）・東広島市522m～に登ろう

障害を持った仲間と登山を楽しみますか？

今回は、^{なかもはや}「篁山（竹林寺）へ行きます。「広島勤労者ハイキングクラブやまぼうし」やボランティアの協力で登山します。車椅子の方や、視覚障害者、聴覚障害者、みんなで楽しめます。山頂で、交流しながら食べる「やまぼうし特製豚汁」は最高ですよ！

日にち 10月2日（日）※雨天中止（中止連絡あり）

集合・解散時間 午前8時15分集合 午

後4時半解散

集合・解散場所 JR広島駅北口タクシー乗り場周辺

参加費（予定） 一般1,500円、中学・高校生1,000円、3歳～小学生500円
※集合場所までの交通費は各自でご負担ください。

申込締切 8月31日（水）までに下記、問合せ先にお申込みください。申込多数の場合は締切日前に申込を終了する場合もあります。

申込・問合せ 全国障害者問題研究会広島サークル

☎・☎082-258-3868

第22回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催！ “スポーツの秋、みんな広域公園に集まれ～！”

毎年、約6万人の市民が参加してスポーツを楽しむ一大イベント！

伝承あそびや20種目以上体験できるニュースポーツコーナー、自分の体力年齢がわかる新体力テスト、家族で参加できるウォークラリーやリレー、3歳から参加できる50mかけっこもあり。ライブやグルメ、さらに豪華景品の当たる抽選も！参加無料！！家族や友達とスポーツを通して元気よく遊ぼう！詳細は、広島市スポーツ協会HPをご覧ください。

日 時 10月9日（日）午前8時半～午後5時

場 所 エディオンスタジアム広島（広島市安佐南区大塚西5丁目1番1号）ほか

問合せ 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会（公益財団法人広島市スポーツ協会内）

☎082-243-0579

URL <http://www.sports-or.city.hiroshima.jp>



▲ニュースポーツ体験

第8回ヘアー&ふれあいファッションショー

高齢者・障害のある方、長期療養中の方をモデルとしてウエディングドレスや打掛花嫁・振袖などの衣装を身につけ

トータルビューティーファッションショーを行います。美容師有志がボランティアで着付け・ヘア・メイクを担当します。美しく大変身されたモデルさんと“心ときめくすてきな笑顔”“おしゃれの効用”を共有できるファッションショーです。

日 時 10月10日(月・祝) 午後1時半開演

場 所 広島市社会福祉センター2階ホール(広島市中区千田町1-9-43)

入場料 500円

問合せ 広島市ボランティア情報センター
☎082-544-3399

ファッションセラピーの会ヒロシマ(ビューティーイト内)

☎082-293-1471



▲ファッションショーの様子

青少年センターからのお知らせ

①十八米四十糎演劇公演 「海ノ月 ーくらげー」

広島市青少年センター開館50周年を記念し、演劇グループ十八米四十糎発足45周年記念公演として実施します。

日 時 9月10日(土) 午後6時開演／11日(日) 午後2時開演

入場料 一般／前売1,800円(当日2,300円)、高校生以下／前売1,000円(当日1,500円)

共 催 演劇グループ十八米四十糎

②第四回中国ブロック劇王決定戦

観客と審査員の投票によるコンペティション。新たな中国ブロック劇王が誕生します!

日 時 10月9日(日) 予選Aブロック 午後3時半開演／10日(月・祝) 予選Bブロック 午前11時開演

入場料 前売1,500円(当日2,000円)

共 催 広島演劇協会、広島市教育委員会
問合せ 広島演劇協会

☎090-3632-7853

③劇団小豆組第五回本公演

劇団小豆組座付き作家橋村基子によるオリジナル脚本を上演します。

日 時 11月5日(土) 午後6時半開演／6日(日) 午後1時半開演

入場料 一般／前売2,000円(当日2,500円)、高校生以下／前売1,000円(当日1,500円)

共 催 劇団小豆組

①②③共通項目

場 所 広島市青少年センター(中区基町5番61号)

※全公演の入場券を取り扱っています。

①③共通項目

問合せ 広島市青少年センター

☎082-228-0447 ☎082-228-7074

三滝少年自然の家からのお知らせ

①三滝少年自然の家オープンデー

体育館でのトランポリン体験や館内でのクラフト体験など宿泊利用者が行う活動を体験したり、施設内を見学したりできます。

日 時 9月25日(日) 午前10時～午後3時

②わくわくランド in みたき

年長児が保護者から離れ、オリエンテーリングなどの活動を通して三滝の自然を体感し、動植物などの自然に親しみます。

内 容 自然散策、キャンプファイアなど

日 時 9月17日(土)～18日(日)

定 員 32人

対 象 年長児(5～6歳)

※保険料・食費・薪代などの参加費が必要となります。

申 込 事業名、郵便番号、住所、電話番号、名前とふりがな、性別、幼稚園名・保育園名(通園している場合)、生年月日、保護者名を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して下記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間 8月1日(月)～8月14日(日) 必着

第2回三滝自然ファミリーランド
三滝の魅力ある自然を活かした野外での遊びや自然観察などを行いながら家族で自然に親しみ、個々の家族の絆を深めるとともに他の参加家族との交流を図ります。

内 容 野外炊飯、キャンプファイアなど
日 時 10月22日(土)～23日(日)

定 員 16家族

対 象 年長以上の子どもとその保護者
※保険料・食費・薪代などの参加費が必要となります。

申 込 事業名、郵便番号、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、年齢、児童生徒は学年を記入し、82円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して下記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間 9月1日(木)～15日(木) 必着

①②③共通項目

場 所 広島市三滝少年自然の家

申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家
〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目73番地の20

☎082-238-6301 ☎082-238-6302

アトピックチャイルドキャンプ

アレルギー性皮膚疾患のある幼児～中学生とその保護者を対象としたリフレッシュキャンプです。海水プールカヌー体験や医師による講演、保護者交流会などを行います。

日 時 10月1日(土) 午後2時～2日(日) 午後2時

内 容 海水プールカヌー体験、医師講演会・交流会(保護者)、クラフト・ナイトプログラム(子ども)、海浜遊び、海カヌー体験

定 員 60人(親子15組。申込多数の場合は抽選)

対 象 アレルギー性皮膚疾患のある幼児～中学生とその保護者

参加費 大人1人3,200円、子ども1人2,400円、食事不要の幼児1人100円

申込方法 事業名、参加者全員の名前(ふりがな)、住所、年齢(児童生徒は学年も)、電話番号、性別を記入し、92円切手を貼った返信用封筒を同封して下記申込先まで郵送してください。

申込受付期間 9月6日(火)【必着】

場 所 広島市似島臨海少年自然の家
申込・問合せ 広島市似島臨海少年自然の家

〒734-0017 広島市南区似島町字東大谷182番地

☎082-259-2766 ☎082-259-2767

広島市高齢者作品展

「達人たちの夢2016」

60歳以上の方の日ごろの創作活動の成果を展示します。「人生の達人」の皆さんの心あたたまる力作をごらんください。

内 容 日本画・洋画・書道・写真・工芸・手芸の作品展示(全期間)、シルバーアン

サンプルコンサート(3日11時～)、人材バンク発表会(4日)※7ページ参照、体験・健康コーナー(9～11日)など

日 時 9月3日(土)～11日(日) 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)4階ギャラリーほか

問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課事業係

☎082-541-5335



▲作品展(ギャラリー)の様子

募 集

青少年支援メンター制度 メンター募集

青少年支援メンター制度は、人生経験の豊富な大人(メンター)が子ども(プロテジェ)と1対1の関係で、子どもの発達段階等に応じて、継続的・定期的に交流し、信頼関係を築きながら支援することで、子どもの精神的成長を促すとともに、生活習慣の確立や学力の向上を図り、子どもが社会の一員として主体的に生きるための基本となる資質や能力を育むことを目的としています。

メンターになるために、特別な資格・社会経験は必要ありません。子どもに対する深い理解と愛情を持ち、青少年支援メンター制度の趣旨を理解し、責任を持ってメンターとしての役割を果たすことができる方を求めています。(概ね20歳以上の方)

問合せ 広島市こども未来局こども・家庭支援課
☎082-504-2261 ☎082-504-2727

MAIL ko-shien@city.hiroshima.lg.jp

プラザ主催事業のご案内

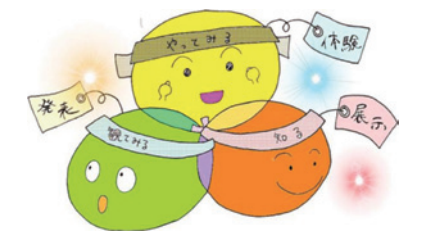
年に一度の“まちづくりの祭典” 「まちづくり市民交流フェスタ」

市民活動や生涯学習活動などに取り

組んでいる団体・グループやまちづくりボランティア人材バンクの登録者が、日頃の活動成果の発表や活動の紹介、情報発信などを行います。まちづくりボランティア人材バンク設立20周年記念イベントも開催します。展示やステージ発表のほか、バザー、映画上映、体験コーナーなど大人から子どもまで楽しめる盛りだくさんの内容でみなさんのご来場をお待ちしております。

日 時 11月19日(土)・20日(日) 午前10時半～午後4時(予定)

※詳細は当プラザホームページまたは、配布のチラシでご確認ください。



▲マスコットキャラクター「まちづくりん」

楽し人(タノシビト)のためのあそびCafe

毎月第3土曜日に気軽にお茶をのみながら相談員のみなさんによる余暇を楽しむための話と余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けることができます。

日 時 8月20日(土)、9月17日(土)、10月15日(土)

いずれも午後2時～3時半

※受付開始は午後1時半～

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)南棟1階ロビー
相談員 広島県余暇プランナー協会会員

各種パソコン講座

パソコン基礎、デジカメ写真の活用など(全5講座)

申込方法 往復はがきまたはファクスで講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(ファクスでお申込みの方はファクス番号)を記入のうえ申込期間内に合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)へお申込みください。①～④の講座は、託児があります。託児(1歳半以上の未就学児)を希望の場合は子どもの年齢を記入ください。

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)北棟6階マルチメディア実習室

【パソコン講座】

講 座 名	①楽しいパソコン基礎講座	②暮らしに活かすエクセル講座
日 時	9/15、9/29、10/13、10/27、11/10、11/24、12/1、12/15 木曜(全8回) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	
対 象	初めてパソコンに触れる方、パソコン初心者の方	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受 講 料	8,500円(テキスト代込み)	8,500円(テキスト代込み)
受付期間	7月15日～9月2日(必着)	
講 座 名	③暮らしに活かすワードの講座	④デジカメ写真の活用講座
日 時	9/16、9/30、10/14、10/28、11/11、11/25、12/2、12/16 金曜(全8回) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30	
対 象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受 講 料	8,500円(テキスト代込み)	8,500円(テキスト代込み)
受付期間	7月15日～9月2日(必着)	
講 座 名	⑤EXCE VBA(マクロ)の基礎知識	
日 時	9/16、9/23、9/30、10/7、10/14、10/21 金曜(全6回) 19:00～21:00	
対 象	エクセルの基礎を理解できている方	
受 講 料	6,500円(テキスト代込み)	
受付期間	7月15日～9月2日(必着)	

パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方や基本的なパソコン操作に自信のない方を対象にパソコンを無料開放します。会場にはボランティアがいますので、気軽におたずねください。

日 時 原則、偶数月の日曜日

午後1時半～4時半

参加費 無料

申 込 不要

※パソコンの開放台数は20台

※パソコンの持込みはご遠慮ください。

場 所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)北棟6階マルチメディア実習室

「プラザ主催事業のご案内」に関する申込・お問合せは・・・

合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)

〒730-0036
広島市中区袋町6番36号
☎082-545-3911
☎082-545-3838



まちづくりボランティア人材バンク設立20周年！ 11月19日(土)・20日(日)に記念イベントを開催

まちづくりボランティア人材バンクは、仕事や趣味等で得た知識や技術、特技、資格などを地域社会のさまざまな場面で活かしていきたい人達(達人)と、地域やまちづくり活動において達人の力を借りたいグループ・団体をつなぐ制度として、平成8年11月に広島市により設立されました。設立後しばらくは達人の登録受付のみを行い、平成9年4月1日からグループ・団体からの依頼に基づく達人の紹介等、本格的な運用が始まりました。現在は、当プラザが、達人の登録受付や紹介・コーディネート等の人材バンクの窓口となっています。

当プラザの主な役割は、グループ・団体からの出演や指導の依頼を受けて、ボランティア活動に出向く達人たちを紹介・活動のコーディネートをすることです。年間300件余りが、主に広島市内の公民館や集会所、保育園や福祉施設等で行われるボランティア活動に結びついています。



▲人材バンク発表会
(マジックショー&マジック教室)の様子

達人紹介・コーディネートの際に心がけていることは依頼主も達人もお互いに有意義で満足できる活動にすることです。「人と人とのつながり」、「人と活動の輪のひろがり」を

大切にしていること、

大切にしている人材バンクの活動ですから、どちらか一方の満足だけではここまで続けていくことはできなかったでしょう。時には、お互いの思いが一致せず紹介できないこともあります。いつか両思いのお相手に結び付けられるよう、これからも紹介・コーディネート工夫をしていきたいと思っています。



▲人材バンク発表会(草木の蔓を使ったお正月リース作り)の様子

人材バンクの特徴的な活動の一つに「人材バンク発表会」があります。毎月第4土曜日に当プラザのロビーで開催しているもので、平成15年2月15日の第1回以来、ほぼ休むことなく継続してきました。毎回、人材バンクの達人たちが講演をしたり、特技を披露したり、実技講習を行ったり、多種多様な内容で人材バンクの魅力を広く市民の皆さんにお伝えし、楽しんでいただいています。

この人材バンク発表会は、人材バンク活性化委員(登録者有志)により運営されています。自らが達人であり、人材バンクをこよなく愛する方々が、ボランティア・まちづくり活動の活性化に役立てるよう積極的に活動しています。

今年は、人材バンク設立20周年の節目の年、さらに人材バンクの活性化を図り、より多くの皆様に人材バンクを知っていただくための記念イベントを開催します。11月19日(土)・20日(日)の2日間、まちづくり市民交流フェスタと同時開催です。現在、活性化委員会を中心とする人材バンクの達人たちが準備を進めています。たくさんの達人たちの特技等を間近でご覧いただける貴重な機会です。達人紹介についても相談コーナーを設けますので、ぜひお気軽にご来場ください。なお、イベントの詳細については、プラザのHP等で随時お知らせしていきます。お楽しみに！

募集しています！

「らしく『情報の森』」に載せてほしい！という、イベントなどの記事を募集しています。

次号は、「11月下旬発行予定」です。12月以降の情報をお待ちしています。

下記の合人社ウェンディひと・まちプラザまでお送りください。[9月末日必着]

合人社ウェンディひと・まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)

●開館時間
午前9時30分～午後10時

●休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日

●交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす使用者等にご利用いただく駐車場は3台用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

●ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>

●E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

〒730-0036 広島市中区袋町6-36

TEL:082(545)3911(代表)

TEL:082(545)3913(施設予約受付専用)

FAX:082(545)3838

